

令和4年度学校評価

学校法人白百合学園 白百合幼稚園

★教育方針

- ①健康、安全で幸福な生活のための基本的な生活習慣・態度を育て、健全な心身の基礎を培う。
- ②人への愛情や信頼感を育て、自立と協同の態度及び道徳性の芽生えを培う。
- ③自然などの身近な事象への興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培う。
- ④日常生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養う。
- ⑤多様な体験を通じて豊かな感性を育て、創造性を豊かにする。

★自己評価

コロナ禍も3年目となり、昨年度に引き続き感染対策や様式の変更をしながらも、ほぼ通年通りの行事を行い、こども達の園生活が楽しく充実したものとなるように努めた。

施設面では園庭遊具の点検検査を行い、老朽化した遊具との取替えをして安全面の整備をした。奈良県からの補助金で園内放送のデジタルプログラムの取替えやICT化を進めるためにIpadを購入した。また絵本や紙芝居も購入して絵本の部屋の充実を図った。

今年度は防犯教室・避難訓練を行い子ども達の安全教育に努めた。交通安全教室では、生駒市防災安全課の方に学年毎に指導していただき、年中・年長組は交通安全のルールを学ぶことが出来た。

年3回の避難訓練は学期ごとに実施、そのうちの1回は生駒消防署の方に来ていただき、避難訓練の後で職員の消火活動を見たり、消防車の見学をした。

運動会は昨年同様、学年毎の実施となったが、音楽会は3年ぶりにたけまるホールで学年毎の入替制でクラスごとの発表を行うことが出来た。全園児、初めての大きなホールでの音楽会を経験することが出来、子ども達にとっても貴重な体験となり、思い出になったと思う。

園庭から歩いて5分足らずの自園の観察農園での活動は、子ども達がのびのびと農作物の成長を観察、収穫したり、収穫した野菜を調理した物を昼食時に食べたりした。また、全園児が収穫物を家庭に持ち帰り、家族と料理をしたり食べたりして収穫の喜びを家族と共有することができた。

保護者のアンケートの結果を考察すると、概ね評価していただいたと考えるが、英語や体育、音楽の正課の参観だけではなく、通常の保育の様子を参観したいというご指摘をいただいた。子ども達の成長を家庭と園で相談しながら進めていく上で、やはり普段の様子を見ていただくことは必要であったと思うので、次年度には検討していきたい。

ICT化を進める中で、Brainによる登降園システムの導入を行ったが、欠席連絡の締切時間が早すぎたり、保護者には使いにくさがあるようなので検討していきたい。

教職員は、子ども達の園生活が健全で豊かなものとなるように日々の保育に真摯に向き合い、オンラインも含め研修に参加し、自己研鑽に努めてきたが、今後も引き続き、幼児教育の重要性や保育の質の向上を念頭に、子ども達の成長のために保護者との連携を密にし、人格形成の基礎となる幼児期を預かる責任を真摯に受けとめ、研鑽を積んでいきたい。

★学校評価

令和5年10月2日(月)に学校評価アンケート結果及び職員による自己評価の集計を参考資料として会議を行った。

アンケート結果から、保護者は概ね園の教育を評価していると考えられる。

コロナ禍の中、柔軟に対応し出来る範囲で、子ども達にとって最大限の対応をして楽しい園生活ができたとの評価をいただいた点については、教職員の日々の努力があったといえる。

園からの園だより・学年だよりや行事等に関するお知らせについて、誤りがあったり、追加のプリントがあるのは、伝達ツールとしては適当ではない。お知らせ等の作成については、年間を通して、伝えるべき内容やタイミングを決め、記載事項が文書によって異なったり、訂正することのないように十分な注意を払い、保護者が理解しやすい文書作成が望まれる。保護者との対面が少ない中で、いろいろな説明が十分ではないと感じている保護者もいるので、園としては理解を得るためにも、対面での説明の機会を設けたり、簡潔明瞭な文書を心掛ける必要がある。

保護者と密になるために、参観の形態を保護者参加型を取り入れるなどの工夫をし、参加人数を増やしたりして、園での様子が保護者に伝わるようにすると、より保護者の園に対する理解が深まるのではないだろうか。

農園活動については、保護者も子ども達にも好評なので、今後は保護者も参加できるようにして、親子で楽しみながら食育が出来ると本園の特性としても有効なのではないだろうか。また、園を選ぶポイントとして、未就園児教室の評判が良いので、時間数や日数を増やしたりして、充実を図るのも今後の園運営として効果的だと考えられる。

園としては、園児が健全で実りのある園生活を送れるよう、引き続き保護者との連携を深めて幼児教育の質の向上に努力を積み重ねてほしい。

令和4年度学校評価アンケート集計結果

A・・はい B・・どちらともいえない C・・いいえ

1. お子様にとって幼稚園はどうだったでしょうか？		A	B	C
①	子どもは幼稚園に行くことを喜んでいる。	139	14	0
②	子どもは幼稚園で、家ではできない様々な体験をしている。	152	2	0
2. 保護者の方にとってはどうだったでしょうか？		A	B	C
①	子どもを白百合幼稚園に入園させてよかった。	149	6	0
②	幼稚園の教育方針に賛同している。	148	7	0
③	子どものことについて、園や先生に相談できる。	145	8	2
3. 幼稚園の教育についてお聞きします。		A	B	C
①	園はお便り等で園の教育方針や考え等を、わかりやすく伝えようとしている。	147	8	0
②	園は参観、懇談会等で、保育や子どもの様子がわかるように努めている。	141	14	0
③	園は子ども一人一人を大切にしている。	136	19	0
④	園は子どもの森や観察農園等、園内の自然を保育に生かしている。	153	2	0
⑤	園は外遊びや体づくりなど、子どもの健康増進に努めている。	143	12	0
⑥	園は不審者侵入や災害などに対する安全対策をとっている。	146	9	0
⑦	園の正課(音楽指導・体育指導・英語指導・お茶のおけいこ)に満足している。	88	11	1
4. 預かり保育についてお聞きします。		A	B	C
①	預かり保育を利用したことがある。	101	/	54
②	預かり保育の利用時間は今のままでいい。	122	32	0
③	早朝預かり保育を利用した。	19	/	134
④	夏休み等の長期休暇中の預かり保育を利用した。	37	/	116
5. 農園活動をはじめとする食育に関する質問にお答えください。		A	B	C
①	農園の話をお子様から聞いたことがある。	153	/	2
②	農園での収穫物について、話を聞いたことがある。	152	/	3
③	幼稚園で食べてから、ご家庭でも食べるようになった食べ物がある。	97	/	58
④	食べることに興味を持つようになった。	134	/	21

令和4年度職員自己評価

A: はい

B: 努めているが、十分とはいええない

C: いいえ

① 教育課程・指導		A	B	C
1	園の教育課程を理解し、それをもとに保育の計画を立てている。	○		
2	指導計画は常に見直しを行い、幼児の実態にあわせて変更している。	○	○	
3	それぞれの行事に幼児が積極的に参加できるよう指導している。	○		
4	教師の願いや意図を持ち、幼児の発達や生活を見通して環境構成をしている。	○		
② 健康と安全への配慮				
1	朝の登園時には、視診を大切にし、子どもの体調が悪くないかを確認している。	○		
2	健康な心と体を育てるための食育に取り組んでいる。	○		
3	緊急事態発生時に教職員が役割を把握し、連携して行動ができるよう訓練をし、共通理解が図られている。	○	○	
③ 幼児のみとりと理解・対応				
1	一人一人の幼児をよく観察し、言葉にならない思いやサインを受け止め、関わるようにしている。	○		
2	幼児同志のトラブルに対し、適切な対応をしている。	○		
3	幼児の年齢や発達に応じたかかわり方をしている。	○		
4	特別に支援が必要な幼児には個別に記録するようにし、又園内において共通理解を図り、必要に応じて専門機関との連携をしている。		○	
④ 教師としての資質・能力・良識・適性				
1	幼児や保護者との対応には、公平さを心掛けている。	○		
2	園の教材等は節約して使い、後で使う人のことも考えている。	○		
3	職務上、知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。	○		
4	クラス内はもちろん、園内外の清掃や整理整頓を実行している。		○	
5	教職員全員でひとつのチームであることを意識している。	○		
6	他の意見を素直な気持ちで聞き、自分の意見を述べることができる。	○		
7	各自の担当や当番の事前準備を行い、仕事に取り組もうとしている。	○		
8	自然に対する感性をもち、命の尊さを感じている。	○		
⑤ 保護者への対応				
1	保育参観や懇談会では、子ども、保育、家庭でのあり方などについて共通理解を得るように努めている。	○	○	
2	保護者の話を心を開いて聞き、伝えるべきことは的確に伝え、信頼関係を作ることに努めている。	○		
3	園のすべての保護者に対し、挨拶や会話を心がけている。	○		
4	クレームや子育ての心配事をうけた場合は、謙虚に話を聞き、園長、副園長等へ連絡・報告・相談をしている。	○		
⑥ 地域の自然や社会との関わり				
1	地域の季節ごとの自然の移り変わりに常に興味を持っている。	○	○	
2	地域の人々と挨拶を交わしたり会話をするようにしている。	○	○	
⑦ 研修				
1	研修会には自己課題を持って進んで参加している。		○	
2	自分の保育について計画と反省を行っている。	○		
3	他園の見学をしたり公開保育を見てみたいと思う。	○		
4	園内で幼児理解を深めるための事例検討会等を行っている。		○	